

## 2020 年度実施概要

## 教育委員会名

岐阜市教育委員会

## 採択活動名

「森・川・海」の繋がりから学ぶ環境学習推進事業

## 取り組みの概要

1. 特例校の申請状況

令和元年度に教育課程特例校申請をし、指定された。令和2年度より長良小学校、長良中学校の2校において、生活科や社会科、理科などの一部の時間を編成して「つながる海洋科」を新設した。

2. 協力校の取組

- ① 市内4校を協力校に指定し、理科と社会の学習において、海洋教育の視点を位置付けた学習指導計画を作成した。岐阜市の学習指導案集『コンパス・カリキュラム』に指導計画のデータを掲載し、市内の教員が授業で活用できるようにしている。

小学校	理科	4年生1時間・5年生8時間・6年生7時間
	社会	3年生2時間・4時間2時間・5年生10時間・6時間2時間
中学校	理科	1年生8時間・2年生7時間・3年生13時間
	社会	地理35時間・歴史28時間・公民4時間

- ② 海洋教育を位置付けた学習指導案を活用した授業実践を行い、子どもたちの取組の様子や成果・課題をまとめて、『コンパス・カリキュラム』に掲載している。市内の教員が海洋教育の授業を実践する際の手掛かりとなるようにしている。

3. 市内教職員及び地域等への啓発・発表

- ① 昨年度に引き続き、各種研修会や校長会等を通じて、海洋教育の取組について広く紹介をするようにしている。
- ② 【6月】日本キリバス協会代表理事のケンタロウ・オノ氏を招き、環境教育推進研修会を企画。小・中学校の総合的な学習の時間担当教諭を研修対象者とし、森・川・海が一体となった自然保全の大切さ学び、森・川・海の繋がりといった「俯瞰的視点」での環境教育の推進に生かすことを目的として企画した。(コロナ感染症の拡大により中止)
- ③ 【令和3年1月16日】令和2年度「岐阜市の教育」公表会の※①分科会(会場:じゅうろくプラザ)において、海洋教育の取組に関して発表を行った。  
(コロナ感染症拡大防止のため、会場と発表者を Teams で繋いだオンライン発表形式で実施)

※①分科会 SDGsの推進 ～海洋教育パイオニアスクールプログラム～

- ① 海洋教育を進めるにあたって(岐阜市教育委員会)
- ② 推進校(長良小学校・長良中学校)による実践発表と  
質疑応答・実践に対する講評
- ③ 岐阜市の海洋教育全体に関する指導・講評

参加者 市内教職員 50名  
長良小児童4名・長良中生徒3名  
東京大学海洋教育センター 3名  
岐阜市教育委員会 3名

## 活動参加校名

1. 推進校	岐阜市立長良小学校
2. 推進校	岐阜市立長良中学校
3. 協力校	岐阜市立西郷小学校 (理科)
4. 協力校	岐阜市立明郷小学校 (社会)
5. 協力校	岐阜市立境川中学校 (理科)
6. 協力校	岐阜市立長森南中学校 (社会)